

関西大学（大学部門）の外部評価に関する懇談会

2025年8月27日（水）、千里山キャンパスにおいて、関西大学（大学部門）の外部評価に関する懇談会を開催しました。

関西大学外部評価委員会は、本学における自己点検・評価活動の客観性・公平性を担保し、教育研究水準の更なる向上を図るため、学外の有識者による評価を行い、その意見を自己点検・評価活動に反映させることを目的として設置されています。

当日ご出席いただいた外部評価委員会委員及び本学の出席者は、以下のとおりです（敬称略）。

委 員 長 土橋 良一（関西大学 常務理事）

委 員 横井 和彦（同志社大学 経済学部長・経済学研究科長）

森田 英嗣（大阪教育大学 大学院連合教職実践研究科 教授）

山本 幸一（明治大学 教学企画部 教学企画事務室 事務長）

本学出席者 高橋 智幸（学長）

北原 聰、竹内 理、村上 泰子（いずれも副学長）

木村 麻子、庄田 敏宏、中尾 悠利子（いずれも学長補佐）



懇談に先立ち、高橋学長から開会挨拶と開会趣旨の説明がありました。

続いて、高橋学長及び土橋委員長から出席者の紹介があり、本学自己点検・評価委員会大学部門委員会の副委員長である庄田学長補佐の司会・進行のもと、懇談を行いました。

「2024年度関西大学自己点検・評価報告書（認証評価用）」に対する委員の先生方からのご意見、ご指摘と本学執行部からの回答を踏まえて、「理念・目的」「内部質保証」「教育研究組織」「教育・学習」「学生の受け入れ」「教員・教員組織」「学生支援」「教育研究等環境」「社会連携・社会貢献」「大学運営・財務」を懇談事項といたしました。各項目について、本学出席者から配付資料に基づき追加説明を行った後、双方の意見・情報交換を行いました。

主な議事内容は以下のとおりです。

1 「理念・目的」

学是に基づき、長期ビジョン「Kandai Vision 150」を策定し、体系的な政策目標と中期行動計画を通じてPDCAサイクルを機能させている点について高い評価をいただきました。

2 「内部質保証」

2025年4月にこれまでの内部質保証プロジェクトから内部質保証推進委員会に改組したことを説明し、内部質保証推進組織と各部署との連携のあり方について議論を重ねました。

また、IRの運営について、外部評価委員の所属大学の状況を伺い、種々意見交換を行いました。

3 「教育研究組織」

大規模大学における全学的な取り組みをどのように進めているかなどについて、外部評価委員の所属大学の事例も交えながら、意見交換を行いました。

4 「教育・学習」

幼稚園から大学までを設置している法人として、併設校から大学への進学ルートを明確に整備している点について評価をいただき、また、幼稚園から一貫して学是に基づく教育が行われることについて、大いに期待しているとのご意見をいただきました。

さらに、「教育・学習」に関する取り組みについて、個々の学部・研究科でなく、大学全体が一体的に取り組んでいる点について、高い評価をいただきました。

5 「学生の受け入れ」

選抜方法や受験者数の推移といった現状を踏まえた上で、大学院の定員管理及び研究者養成以外のコースについて、意見交換を行いました。

6 「教員・教員組織」

大学を構成する学生・教員・事務職員が協力し三者協働型の研修プログラムを実施しているについて、高い評価をいただきました。

7 「学生支援」

大学への寄付文化について、ファンドレイザーを雇用している他大学の事例をもとに、種々意見交換を行いました。

8 「教育研究等環境」

教育研究等環境の整備について、大学全体の方針が明確に示されており、適切に管理されていること、全キャンパスの全ての学舎等に最先端のICT環境等が適切に提供されていること、また、研究支援活動についても、研究室・研究時間の確保やライフイベントへの配慮等が行われていることについて評価いただきました。

9 「社会連携・社会貢献」

「関西大学山岡塾」が大学だけでなく併設校も含めて取り組んでいる点について高い評価をいただきました。

また、地域連携で外部組織と連携する際の評価基準のすり合わせについて、種々意見交換を行いました。

10 「大学運営・財務」

大学執行部が構成員となっている会議について、会議で議論されている計画内容等を自己点検・評価報告書へ記載した方がよいのではないかとのご意見をいただきました。また、外部研究費を獲得することで教員の過重負担になる場合があるため、その配慮もあると申請しやすくなるのではとのご意見をいただきました。

さらに、外部評価委員の所属大学におけるPI人件費の導入状況について質問を行い、それをもとに意見交換を行いました。

以上、多岐にわたる項目について、活発な意見交換、情報交換を行いました。

委員の先生方から忌憚のないご意見を賜り、本学における自己点検・評価活動の客観性・公平性を担保し教育研究水準の更なる向上を図る上で、大変有意義な懇談の場となりました。

懇談を踏まえて、教育・研究・社会貢献活動の質的向上と自己点検・評価活動の充実に向けて、一層尽力してまいります。

以 上